



大変重要なお案内です
～ ETC 割引制度の変更～

全商連 速報

VOL 1

発行: 全国商工業協同組合連合会
住所: 兵庫県姫路市神子岡前 1-8-20
tel. 079-299-2355 fax. 079-295-6168

全国商工業協同組合連合会 <http://www.rengoukai.jp>

2014年4月より、
高速道路料金の割引制度が大幅に変更になります

2014年4月以降の割引制度案と現状の比較	
2014年3月まで	2014年4月以降
休日特別割引 大都市…30～50%割引 地方部…50%割引(軽・普通車のみ) <small>(注: 2014年6月まで延長の見込み)</small>	大都市…割引なし 地方部…30%割引(軽・普通車のみ) 割引縮小
平日昼間(30%割引) 大都市…割引なし 地方部…30%割引(100km分まで)	大都市…割引なし 地方部…割引なし 割引縮小
深夜割引 大都市、地方部を問わず 最大30%割引 <small>※期間限定で最大50%割引に拡充中</small>	大都市、地方部を問わず 最大30%割引 最大50%割引の廃止 割引縮小
通勤割引 大都市…割引なし 地方部…50%割引(100km分まで) <small>※午前6時～午前9時、午後5時～午後8時</small>	大都市…割引なし 地方部…50%割引(100km分まで) <small>※午前6時～午前9時、午後5時～午後8時 月の利用回数で要件を付加する見込み</small> 要件付加
早朝夜間割引 大都市…最大50%割引 <small>※午後10時～翌朝午前6時</small>	大都市…最大30%割引 <small>※午前0時～翌朝午前4時</small> 割引縮小 & 時間削減
マイレージ 最大割引率…16% 5万円分走行で8,000円の 高速道路料金として利用可能な マイレージが付与される	最大割引率…10% 5万円分走行で5,000円の 高速道路料金として利用可能な マイレージが付与される 割引縮小
大口・多頻度割引 車両単位割引で 最大20%割引	車両単位割引で 最大40%割引 割引拡大

各種報道、行政機関発表資料より作成。2014年1月8日時点での情報であり、発行日には状況や詳細が変わっている場合があります。

(注意) 割引が拡大されるものの、どのような利用状況、利用金額で割引が拡大するかなど詳細が未定

全商連では、いわゆる号外として、2014年4月以降の高速道路料金制度の変更点をまとめて、組合員様にお知らせいたします。

各報道発表表と官公庁のプレスリリースをまとめたものです。2014年1月8日時点の情報であるため、今後制度の

内容が変更・修正される場合がある点をご了承ください。

ポイントは①基本的な料金の変更、②割引制度の変更。この2つが2014年4月より同時に行われる見込みである点です(詳細は右の各コラムを参照)。

高速道路のいわゆる基本料金について

高速道路料金の基本料金の変更		
3区分に料金編成を変更		
普通区間(一般区間) 24.6円/km	大都市近郊区間 29.52円/km	海峽部などの特別区間 108.1円/km
現状の料金体系を据え置き		実質値下げ

現行では、東京湾アクアラインが179.28円/km、瀬戸大橋などが252.72円/km、明石海峡大橋が404.35円/kmとなっており、本四高速は実質値下げになる。他方、それ以外の道路では(一部の割高路線を除き)基本的に料金が据え置かれる見込みだ。
 ※報道発表表を基に取りまとめ。今後の正式決定において変更される場合がある点をご了承ください。

では、現在の複雑な体系がシンプルになる予定です。そして、本四高速が実質値下げになり、そのほかの区間については、現状の料金体系が維持される見込みです(一部の割高路線は値下げ)。

他方で、割引制度は、平日昼間割引をはじめ、一般ユーザー向けの割引が縮小される一方で、ETCコーポレートカードを利用される組合員様をはじめ、運送業者などが活用する「大口・多頻度割引」が拡充されます。しかしながら、一般ユーザー向けの割引が縮小される事を考え合わせると「実質的に値上げになる」との声もあります。

2014年1月8日時点では、正式な料金体系・割引制度が決定していません。今後、詳細が決定し、国や各高速道路会社から発表があった段階で、改めてその内容をお知らせいたします。